

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 5月 30日

事業所名marcher (マルシュ)

保護者等数(児童数)15名

回収数13名

割合87%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1			スペースが確保されるように今後も取り組んでいく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13				常に工夫し取り組んでいく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	4			常に安全安心な環境を造りに取り組んでいく。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13				会議を通して計画書を作成している。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13				常に見直しを行っている。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	10			今年是一回の実施、今後増やして行きたい。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1			丁寧な説明を心掛ける。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13				情報伝達を密に行う。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13				相談、または、モニタリング、面談を通して支援や助言を行っている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	8	4	保護者会の必要を感じないので現状に満足している。	必要により開催を予定している。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12				苦情があった際には対応し説明していく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13				口頭やメール、書面上での情報伝達を行っている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11		2		ホームページやお便りにて児童や保護者に周知している。
14 個人情報に十分注意しているか	13				個人情報に注意して取り扱っている。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	3			マニュアルを見直し開示していく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2			年に二回訓練を実施している。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12	1		室内遊びに飽きてしまい行きたがらない時がある。	遊びを工夫し取り組んでいく。
	18 事業所の支援に満足しているか	13				満足がいくような支援に取り組んでいく。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。